

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

新発田市長 二階堂 馨

市町村名 (市町村コード)	新発田市 (154206)
地域名 (地域内農業集落名)	豊浦地区 [㊤] (天王、三ツ樹、福島、乗廻)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年3月11日、11月20日 (第1回) (第2回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

<p>【天王】 地域内の農地は中心経営体が大半を占めているが、その中でも後継者がいないケースがあるため、後継者を含めた新たな農地の受け手の確保が必要である。</p> <p>【三ツ樹】 農業者が高齢化しており、新規就農者等新たな担い手の育成が急務であること。また、基盤整備事業が未整備となっており、今後の整備が必要とされる。</p> <p>【福島】 耕作者の高齢化が進む中、基盤整備を進めて農地の集積・集約を図るためにも新たな担い手確保が必要である。</p> <p>【乗廻】 地域内は、広域法人、担い手個人が共存しており、農家の高齢化、後継者不在などの問題がある。</p> <p>【主な作物】水稲、デントコーン、枝豆</p>
--

(2) 地域における農業の将来の在り方

<p>【天王】 ・後継者を勧誘する(法人の構成員か親元就農者として)</p> <p>【三ツ樹】 ・現耕作者が経営規模を拡大し、地域の農地を引き受けていく ・隣接地域からの入作者に耕作を依頼する ・後継者を勧誘する(法人の構成員か親元就農者として)</p> <p>【福島】 ・集落営農法人をつくり、経営規模を拡大していく ・有志で法人化、あるいは、複数集落で広域営農法人化(法人等の合併)を検討し、経営規模を拡大していく</p> <p>【乗廻】 ・現耕作者が経営規模を拡大し、地域の農地を引き受けていく</p>
--

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	323.39 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	323.39 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	- ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農業振興地域農用地区域内の農地及びその周辺の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針

地域内の「農業を担う者リスト」掲載者の今後の経営意向(規模拡大・縮小)に沿った調整を進め、農地の集積・集約化を図る。

(2) 農地中間管理機構の活用方針

高齢化等に伴い農業をリタイアする者や経営規模を縮小する農家の農地について、今後は、農地中間管理機構を活用し、中心となる担い手に集積・集約をしていく。

(3) 基盤整備事業への取組方針

・中浦第1地区(乙次、吉浦、三ツ樹、中ノ目新田)、第2地区(下中ノ目、乗廻、福島)、豊浦地区(乙次、大伝本村、大沢、万代、岡屋敷、月岡)は、今後、基盤整備が計画されている。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針

効率的かつ安定的な農業経営を行う多様な経営体の確保・育成のため、認定農業者制度、認定新規就農者制度及び各種支援制度を活用するとともに新潟県農業経営・就農支援センター、北新潟農業協同組合等と連携して研修・指導や相談対応等に取り組む。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

農業機械の共同化や作業委託について、今後検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨六次産業化	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

【天王】

スマート農業(自動操縦、営農支援システム、ドローン等の導入による農作業の負担軽減や効率化)

【乗廻】

スマート農業(ロボット、ICT、ドローン等の導入による農作業の負担軽減や効率化)